

クルアンの暗し易さ

神はクルアンを、暗し易いものとされました：

-??,?????? 54?17?

クルアンを暗するにあたっての易さは、のものです。世界に存在するいかなる典や宗教的原典も、暗することに して同の易さを えてはいません。非アラブ人や子供でさえも、に暗 できること け合いなのです。全クルアンは、殆ど全てのイスラ ム学者や、何千何百もの一般ムスリムによって世代から世代へと暗 されてきました。また殆ど全てのムスリムが、礼の に むためのクルアンの一部を暗 しています。

二重の予言

イスラ ムが 隆する以前は、ロ マとペルシャが互いに 合う2大 力でした。ロ マはキリスト教徒の皇帝であるヘラクリウス(610 641 CE)によって率いられていましたが、一方ペルシャ人はゾロアスタ 教徒であり、ホスロ パルヴィズ(王位： 590 628 CE)の 率のもと、その帝国は大きな 大を 成していました。

西 614年、ペルシャはシリアとパレスチナを占 し、エルサレムを 取します。彼らはイエスの 墓を破 し、“真の十字架”をクテシフォンに持ち りました。次いで619年には、エジプトとリビヤを占 します。ヘラクリウスは617年か619年にスラキア ヘラクリアで彼らと し、ペルシャ人たちは彼を捕らえようとしましたが、彼は 拗な追 を振り切ってコンスタンティノ プルへとほうほうの体で逃げ延びました。[\[2\]](#)

ムスリムたちは、ゾロアスタ 教のペルシャよりもキリスト教のロ マの方に精神的な 近感を抱いていたため、ロ マの 北に悲しみました。しかしマッカの人々は、ペルシャの不信仰者たちの 利に望みをつなぎました。マッカの人々にとってロ マの屈辱は、不信仰者たちの手によるムスリムたちの 北の不吉な兆候だったのです。この 、神の予言は 信仰者たちを慰めました：

、それが天からのものであることを反 出来たにも わらず、です。

更に、アブ ラハブには4人の息子がいましたが、その内2人は夭折しました。そしてもう2人の息子と一人の娘はイスラ ムを受け入れ、彼の望みを挫折させたのです。最 にアブ ラハブは疫病で死にましたが、人々は感染することを恐れて彼の 体に触れませんでした。そして人々は彼が死んだ 所で泥土や石を放り投げ、彼の墓 としたのです。

ある 典が に神の 示であると信じることへの となる基 は、 去に起こったことであろうと、未来あるいはその 代に起こることであろうと、その中に含まれる真 です。ご になられたように、クルア ンの中には 山の予言が言及されています。そしてその内の一部は 言者の存命期かその死 に し、残りのものはその成就を待っているのです。

Footnotes:

[1]

クルア ンの予言に してもっとご になりたい方は Qazi Suliman Mansoorpuri, ‘Mercy For the Worlds,’ vol.3, p. 248-313をご参照下さい。

[2]

“Heraclius.” Encyclop dia Britannica from Encyclop dia Britannica Premium Service.

(<http://www.britannica.com/eb/article?tocId=9040092>)

[3]

“Heraclius.” Encyclop dia Britannica from Encyclop dia Britannica Premium Service.

(<http://www.britannica.com/eb/article?tocId=9040092>)

[4]

Qazi Suliman Mansoorpuri, ‘Mercy For the Worlds,’ vol.3, p. 312.

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/347>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。